



平成29年度 第6回九州・沖縄ブロック 地域相談支援フォーラムin大分

宮崎県

相談支援センターの取り組みについて



○宮崎大学医学部附属病院
宮崎県立宮崎病院
国立病院機構 都城医療センター
宮崎県立延岡病院
宮崎県立日南病院

平成30年2月10日(土)



宮崎県のがん診療連携拠点病院

④宮崎県立延岡病院

宮崎県の人口

1,087,157人(男511,494人、女575,663人)

(宮崎県HPより 平成30年1月1日現在)

◆都道府県がん診療連携拠点病院

①宮崎大学医学部附属病院

◆地域がん診療連携拠点病院

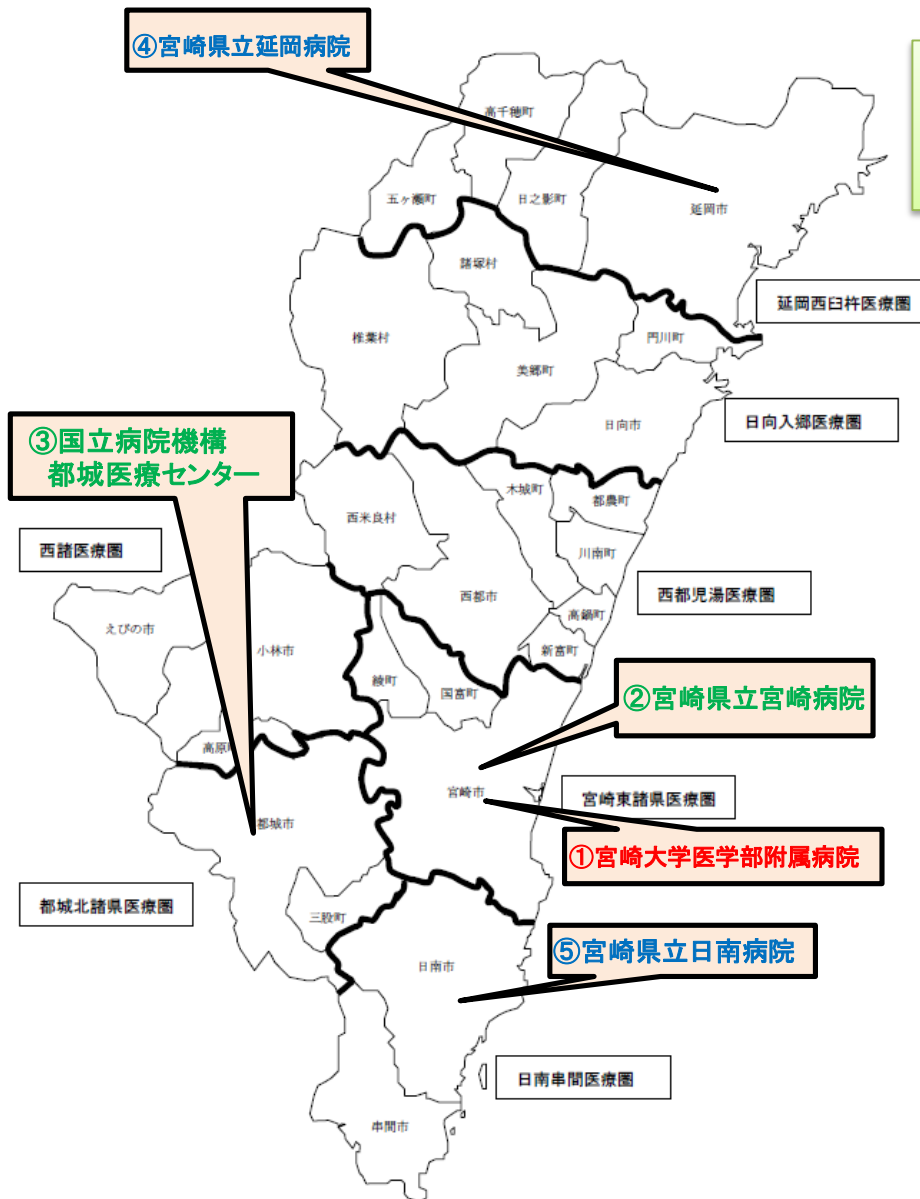
②宮崎県立宮崎病院

③都城医療センター

◆宮崎県がん診療指定病院

④宮崎県立延岡病院

⑤宮崎県立日南病院





平成29年度 宮崎県の取り組み





日本の
ひなた
宮崎県

ワーキンググループの設置 「広報」・「教育」の2本柱

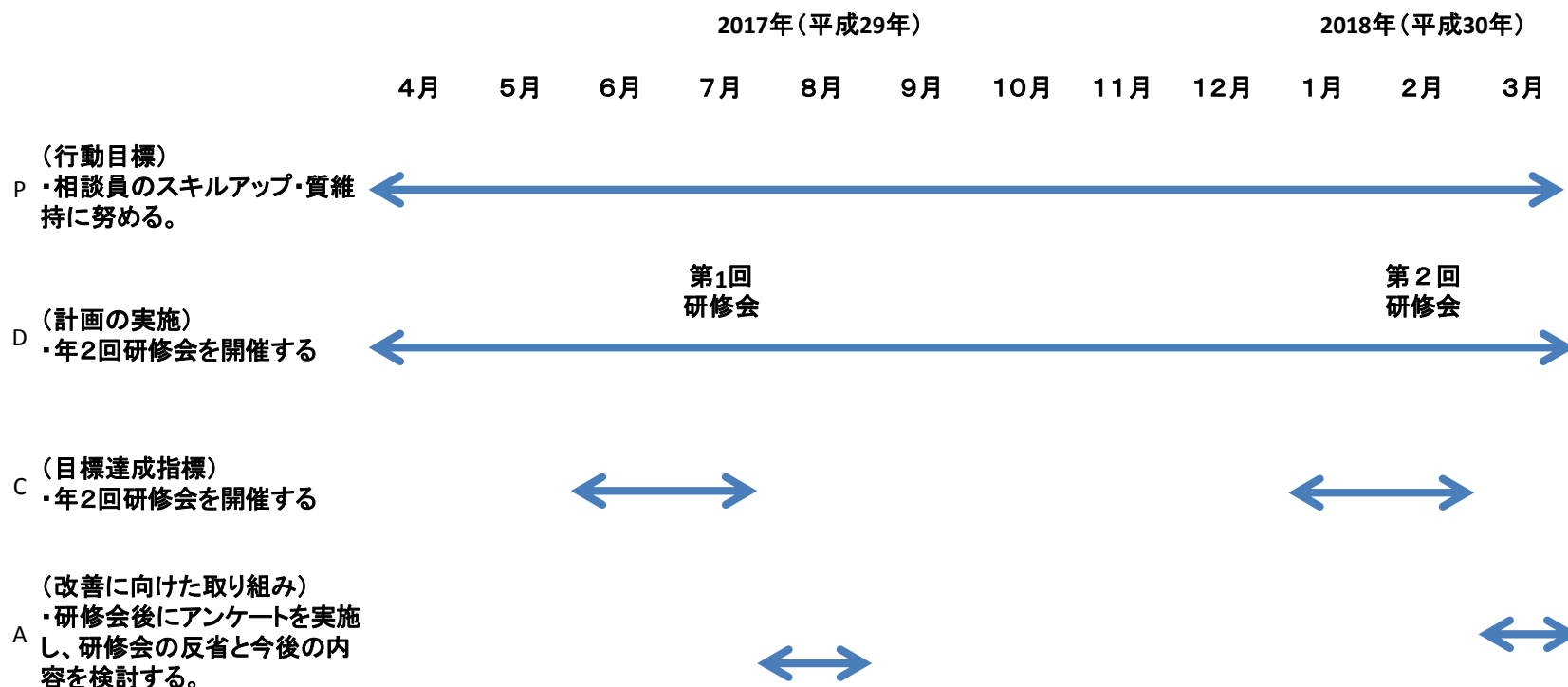
教育
WG

広報
WG



平成29年度 教育ワーキンググループ

平成29年度 PDCAサイクル



教育ワーキンググループ

目標

- ① がん相談員の質の向上
がん相談のあるべき姿(がん相談10の原則に則って)に近づく
- ② 相談員間の連携や情報共有を図る

活動	研修会を年2回、企画・実施 知識や情報・制度など、今後の相談業務に活用できる内容の研修会を行っている (1) 事例検討 ・4～5名でグループワークを実施 ・各病院から提出された11事例の中からグループ毎に事例を選び検討 (2) 社会保険労務士を招き、「治療と職業生活の両立支援」の研修会を実施 ※今回は、県内の医療機関の相談員へ研修会を案内し、関心のある方に参加頂いた
評価	(1) 事例検討: 各病院の現状を理解したり他者の介入の方法を学ぶなど情報交換や共感共有の場が提供できた (2) 研修会: 役に立つ研修だったとの評価であった(アンケートより)
課題	・相談者が満足する相談支援ができるように継続的に研修会を実施する。 ・拠点病院以外の医療機関への案内については、その選択など検討していく。



教育ワーキンググループ 第1回 研修会

- 【日時】 平成29年8月5日(土) 11:00～12:30
- 【場所】 宮崎大学医学部附属病院 ミーティングルーム
- 【テーマ】 困難事例検討
- 【目的】 相談員のスキルアップを図る
- 【対象者】 宮崎県 相談支援専門部会 がん相談員
- 【参加者】 17名





教育ワーキンググループ 第2回 研修会

【日時】平成30年1月13日(土)11:00～12:10

【場所】宮崎大学医学部附属病院 7階共通多目的ルーム

【テーマ】講演「治療と職業生活の両立支援」

【目的】相談者が安心して治療を受けながら、働き続けるための社会制度・職場の支援体制などの理解を深める

【講師】特定社会保険労務士・産業カウンセラー 酒井春江先生

【対象者】宮崎県 相談支援専門部会 相談員・宮崎県内の実務者

【参加者】相談支援専門部会32名(宮崎県内の実務者9名含む)

酒井社会保険労務士



面談風景





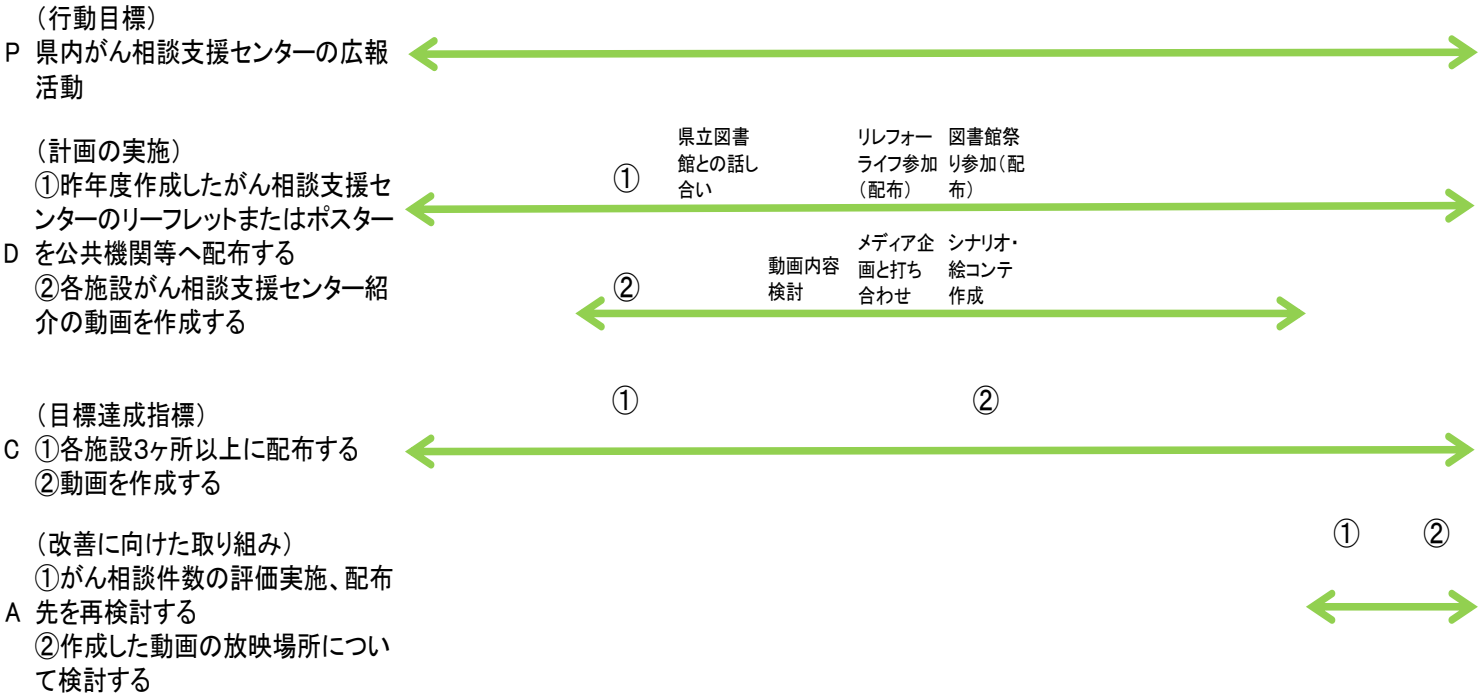
広報ワーキンググループ

平成29年度 PDCAサイクル

2017年(平成29年)

2018年(平成30年)

4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月

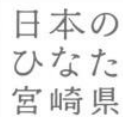


広報ワーキンググループ

目標

県内がん相談支援センターの周知・広報活動

活動	(1)昨年度、作成したがん相談支援センターのリーフレットまたはポスターを公共機関等へ配布する。 ●宮崎県立図書館・リレーフォーライフの特設ブースにがん相談支援センターのパネルを設置、リーフレットの配布。 (2)各施設がん相談支援センター紹介の動画を作成する。 ●宮崎大学メディア企画室と協働し、動画を作成中。 (3)メディアでの周知活動を行う。 ●平成29年7月29日にMRT特別番組「がんとの共生」で周知。
評価	(1)公共機関やイベント開催時に、一般市民向けに周知活動ができた。 (2)冒頭部分を作成・視聴し、修正点を検討中。 (3)メディアで取り上げられたことにより、問合せ等が増えている。
課題	・がん相談支援センターの認知度をさらに高めるため、周知広報活動の強化が必要である。 ・動画完成後、宮崎空港や宮崎県立図書館、myaoh.TV(インターネットテレビ放送)等で放映する。



①がん相談支援センターのリーフレット、ポスターを配布する。

【ポスター】

相談できるのはいつでも

こんな時、お気軽にご相談下さい

がんと診断
されて不安

セカンドオピニオンは
どうして
受けられないの？

主治医から
診断を受け方が
難しく
よくわからない

仕事は
どうしたら
いいのだろう

今後の生活が
不安

治療費は
どのくらい
かかるのか

治療による
副作用が心配

家族が
がんになったか
私にできることは？

がん治療の
ことについて
聞きたい

主治医に
上手に話を
聞かれない

★その他、気がかりなことや、遠慮なくご相談下さい

宮崎県のがん相談支援センター

A. 相談したことは
主治医や家族に報告されるの？

A.
相談者のプライバシーは厳守されます。
内容によって、主治医やご家族に伝えたいほうが良いと思われる場合は、相談者の同意を得てからお伝えします。

宮崎大学医学部附属病院

(電話) 0985-85-1909
(対応時間) 月～金 9:00～16:00 (休診日未定)

宮崎県立日南病院

(電話) 0987-23-3156
(対応時間) 月～金 9:00～15:50 (休診日未定)

宮崎県立延岡病院

(電話) 0982-32-6181
(対応時間) 月～金 9:00～16:00 (休診日未定)

宮崎県立宮崎病院

(電話) 0985-38-4107
(対応時間) 月～金 9:30～16:15 (休診日未定)

がん相談支援センターのご案内

がんと診断
されて不安

今後の生活が
不安

セカンダリピニオンは
どうやって
受けたらいいの？

主治医から
説明を受けたが
疑わしくて
よくわからない

仕事は
どうしたら
いいのだろうか

家族が
がんになつたけど
私にできることは？

がん治療の
ことについて
聞きたい

医療費は
どのくらい
かかるのか

治療による
副作用が心配

主治医に
上手に意見を
伝えられない

こんな時、がん相談支援センターにご相談下さい

※ その他、気がかりなこと等、遠慮なくご相談ください

がん相談支援センターは、全府県
のがん診療連携拠点病院などに
あり、がんに関する悩みを相談し
たり情報をお伝えしています。

がん専門相談員としての研修を
受けたスタッフが、がんの治療
や検査検査結果の質問、相談を
お受けしています。

がん相談支援センターは役もが
病棟でできる所ですので、か
つつけの病院やお住まいの地域
にいかれます。電話でも相談を
お受けすることができます。

相談への対応について

Q. 利用方法・利用料金は？

A. 主に電話と面談による相談ができます。
面談をご希望の場合は、予約制を取
っている病院もあります。まずはお問い合わせ
ください。利用料金は無料です。

Q. 相談したことは主治医や家族に報告されるの？

A. 相談者のプライバシーは厳守されます。
内容によって、主治医やご家族に伝え
たほうが良いと思われる場合は、相談者の
同意を得てからお伝えします。

宮崎県のがん相談支援センター

宮崎大学医学部附属病院

(電話) 0985-85-1909
(対応時間) 月～金 9:00～16:00 (祝祭日も置く)

県立庁南地区立総合病院 都城市医療センター

(電話) 0986-23-4111
(対応時間) 月～金 8:30～17:15 (祝祭日も置く)

宮崎県立宮崎病院

(電話) 0985-84-107
(対応時間) 月～金 9:30～16:15 (祝祭日も置く)

宮崎県立日南病院

(電話) 0987-23-3156
(対応時間) 月～金 9:00～15:50 (祝祭日も置く)

宮崎県立延岡病院

(電話) 0982-32-6181 (H48)
(対応時間) 月～金 9:00～16:00 (祝祭日も置く)

がん検診を受けましょう

早期発見

早期治療

がん検診は、お住まいの市町村や職場、医療機関などで受診できます。積極的にがん検診を受けましょう。

詳しくは [がんネットみやざき](http://www.msuisin.jp/gan-net/)

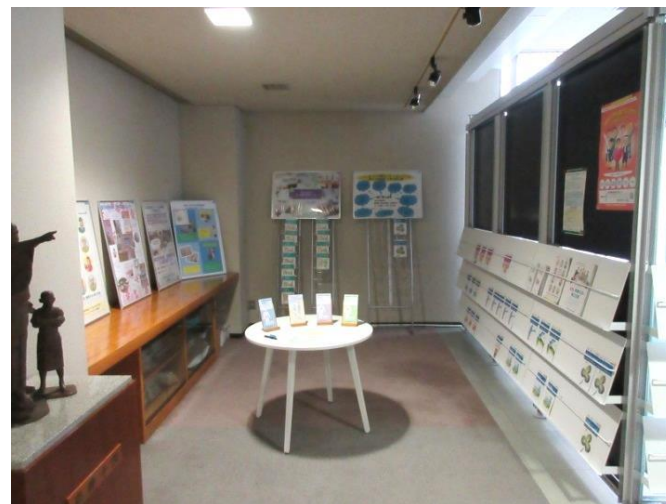
<http://www.msuisin.jp/gan-net/>

宮崎県がん診療連携協議会 がん相談支援専門部・宮崎県福祉保健部 健康増進課

【パネル設置・リーフレットの配布】

宮崎県立図書館と連携

特設ブースにがん相談支援センターのパネル、リーフレットを設置し
周知広報活動始めた。





【パネル設置・リーフレットの配布】

リレー・フォーライフ・ジャパン
2017・宮崎



がん相談支援センターとハローワーク宮崎、宮崎産業保健総合支援センターと協働し、啓発ブースを設置しパネルの掲示やリーフレットの配布を行った。





《活動内容》

②各施設がん相談支援センター紹介の動画作成

【宮崎大学メディア企画室と協働】

宮崎大学メディア企画室と協働し、がん相談支援センターの紹介動画作成中である。



《活動内容》

③メディアでの周知活動

平成29年7月29日 MRT
特別番組「がんとの共生」
でがん相談支
援センターの紹介、ハロー
ワーク出張相談窓口につ
いての県民への周知を
行った

Home MRTテレビ特別番組 がんとの共生 〜がんと共に充実した生活を過ごす〜

mrtテレビ特別番組
がんとの共生
〜がんと共に充実した生活を過ごす〜

2017年7月29日(土) 午後4:00～放送

日本人の2人に1人がかかり、3人に1人が命を落とす「がん」。
今や、がんは特別なものでなく、誰もがかかる可能性のある病気です。
2015年に「がんサミット」が開催され、「がん対策加速化プラン」が政府から発表されました。
その中で、がん予防、がん治療とともに「がんとの共生」が大きなテーマとなっています。
がん患者が充実した生活を過ごすために、選択した治療法とは？

MRTテレビ特別番組「がんとの共生 〜がんと共に充実した生活を過ごす〜」

mrtテレビ特別番組
がんとの共生
〜がんと共に充実した生活を過ごす〜

※この動画は2017年7月29日(土)にMRTで放送されたものです。

【両立支援】

平成29年11月より、宮崎産業保健総合支援センターと連携し宮崎大学医学部附属病院で月に1回「両立支援相談窓口」を開設した。

治療と仕事を両立するための 両立支援相談窓口 を開設しました

休職中の保障や休業、治療のお悩みについて
専門の社会保険労務士・保健師がご相談を
お受けします



仕事を辞める必要はありません！
治療を受けながら仕事を続ける働き方
を一緒に考えていきましょう。
会社（人事担当者など）や主治医の
先生とも連携して支援をいたします。

まずはお気軽にご相談ください
時間は9：30～11：30です

（開設は毎月1回 12月20日・1月24日・2月21日 次回4月予定）

当センターでも相談を
受け付けます

宮崎産業保健総合支援センター

宮崎市広島 1-18-7 大同生命ビル 6 階

TEL 0985-62-2511



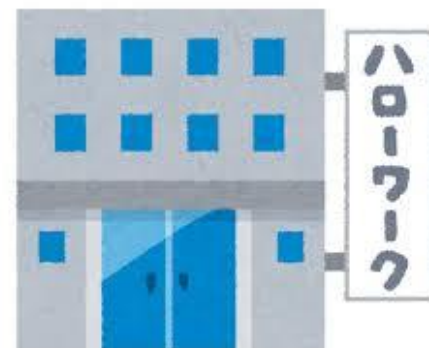
【就労支援】

平成29年3月23日より県立宮崎病院にてハローワークの出張相談を開始し、県内2ヶ所でハローワークの出張相談が実施され、求職や失業保険等の相談を受けている。

相談支援専門部会長



ハローワーク宮崎の
二色就労ナビゲーター





相談支援専門部会と緩和ケア医療専門部会と協働 【宮崎県地域緩和ケア連携マップ(仮称)作成】

相談支援専門部会と緩和ケア医療専門部会と協働して、日頃より連携している県内の在宅医療を担う**医療機関、薬局、訪問看護ステーション**の情報を収集**統合**しマップを作成し、在宅で緩和ケアを行うためのネットワークづくりを行う。



ご清聴ありがとうございました。

